

# 人の健康と自然環境へ配慮した イオンの取り組み

イオン株式会社  
グループ環境・社会貢献部  
部長代行 鈴木 隆博

小売を中心とした7事業をアジア14カ国で20,000店舗以上展開  
営業収益：8兆5,182億円 グループ従業員数：55万人



GMS  
(総合スーパー)事業



SM(スーパーマーケット)・  
DS(ディスカウントストア)事業



**ヘルス&ウエルネス事業**



総合金融事業



ディベロッパー事業



サービス・専門店事業



国際事業

## イオン サステナビリティ基本方針（2011年制定、2018年改訂）

私たちイオンは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念のもと、「持続可能な社会の実現」と「グループの成長」の両立を目指します。

取り組みにあたっては、「環境」「社会」の両側面で、グローバルに考え、それぞれの地域に根ざした活動を、多くのステークホルダーの皆さまとともに積極的に推進してまいります。

### 環境面の重点課題

- ・脱炭素社会の実現
- ・生物多様性の保全
- ・資源循環の促進

### 社会面の重点課題

- ・社会の期待に応える商品・店舗づくり
- ・人権を尊重した公正な事業活動の実践
- ・コミュニティとの協働

## イオン 持続可能な調達原則（2014年2月策定）

1. 自然資源の違法な取引・採取・漁獲を排除します
2. 生物多様性保全、自然資源枯渇防止の観点で、イオン基準を設定・運用します
3. 再生不可能な資源の利用については、最小限に留めます
4. 農産物や漁業資源の産地、漁獲方法などのトレーサビリティを確立します
5. 林産物において、保護価値の高い森林の破壊を防止します

持続可能な調達 2020年目標	
農産物	<ul style="list-style-type: none"><li>• <u>プライベートブランドは、GFSIベースの適正農業規範（GAP）管理を100%実施をめざす</u></li><li>• <u>オーガニック商品の売上構成比5%をめざす</u></li></ul>
畜産物	<ul style="list-style-type: none"><li>• プライベートブランドは、GFSIベースの食品安全マネジメントシステム（FSMS）または、適正農業規範（GAP）による管理を100%実施をめざす</li></ul>
水産物	<ul style="list-style-type: none"><li>• 連結対象のGMS、SM企業で、MSC、ASCの流通・加工認証（CoC）を100%取得をめざす</li><li>• 主要な全魚種で、持続可能な裏付けのあるプライベートブランドを提供する</li></ul>
紙・パルプ ・木材	<ul style="list-style-type: none"><li>• 主要なカテゴリーのプライベートブランドについて、持続可能な認証（FSC認証等）原料の100%利用をめざす</li></ul>
パーム油	<ul style="list-style-type: none"><li>• プライベートブランドは、持続可能な認証（RSPO等）原料の100%利用をめざす</li></ul>



## オーガニック

- 農薬や化学肥料に頼らず有機栽培を行い公的なオーガニック認証を受けている商品

## ナチュラル

- 栽培・飼育・漁獲の各過程において、化学合成された薬品を使用せずに生産された生鮮品及びその加工品

## フリーフロム

- お客さまが購入の際に気にされる添加物や原材料、成分の使用に配慮した商品

	取組み内容	代表商品
農産	産地・生産者の組織化 新たなサプライチェーン構築	▼トマト、ハッピーリーフ、じゃがいも、玉葱、生椎茸 等 
加工食品	直輸入商品拡大	▼ストレート果汁飲料      ▼スープ      ▼ピーナッツバター 
	冷凍食品アイテム拡大	▼ブロッコリー      ▼いんげん      ▼グリーンアスパラ 
H&BC	化粧品の取組み	▼エコサートコスモス認証取得 
衣料品	ベビー・キッズを中心に オーガニックコットン推進	

## オーガニックコーナーの設置





栽培から販売まで、サプライチェーン全ての履歴のわかる商品をお届けします

世界基準の農業認証『グローバルG.A.P.』取得農産物を増やします

国内生産は元より、世界中からの輸入青果物の安全・安心を担保します



その食べ物、どこから来たかご存知ですか！

商品に記載の GGN ナンバーを入れてみよう

1728394001724



# AEON



木を植えています

私たちはイオンです